

A-9 次の記述は、図1に示す回路について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。

図1に示す回路は □ A □ 回路とも呼ばれ、入力端子に図2の(a)に示す幅  $T$  の方形波電圧を加えたとき、出力端子に現れる電圧波形は図2の □ B □ である。この回路と同様の出力波形が得られるのは、図2の □ C □ の回路である。ただし、 $t$  は時間を示し、各回路の時定数は  $T$  より大きいものとする。

過度現象

- | A    | B | C |
|------|---|---|
| 1 微分 | ② | ③ |
| 2 微分 | ① | ③ |
| 3 微分 | ② | ④ |
| 4 積分 | ① | ④ |
| 5 積分 | ② | ④ |

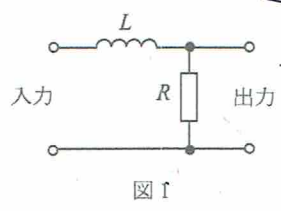


図1

R: 抵抗  
L: コイル  
C: コンデンサ

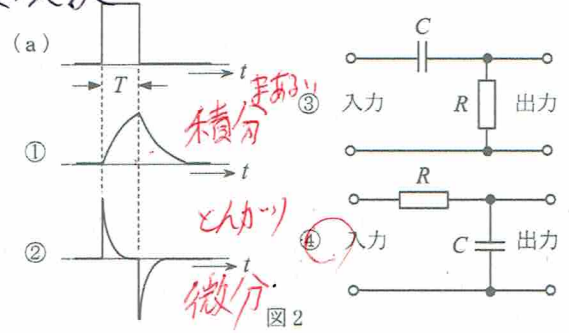


図2

